

信号変換基板 取扱説明書

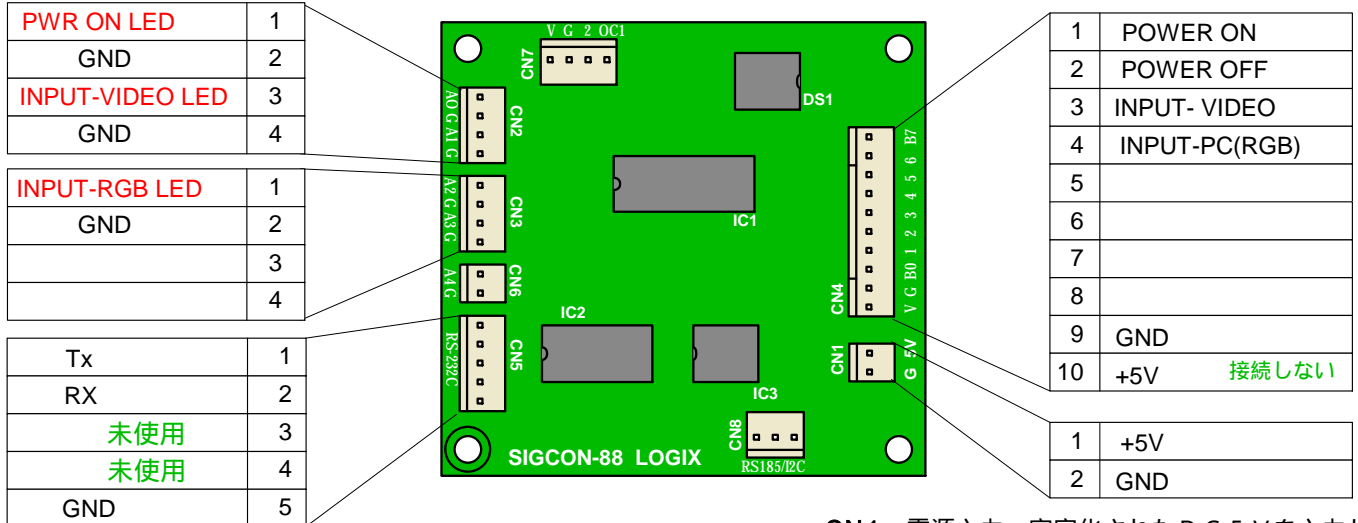
接点 RS232C (ステータスランプ対応)
三菱 LVP-EX100用

(有) ロジックス

857-0055
長崎県佐世保市湊町2-15 E-mail : logix@lgx.co.jp
電話 : 0956-25-3963
FAX : 0956-25-3964 WebPage : www.lgx.co.jp

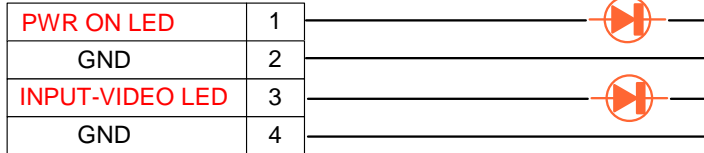
この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。
入出力の様子は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。
注意点として、接点入力信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

LED出力電流は基板上で約15ミリアンペアになるように制限しています。

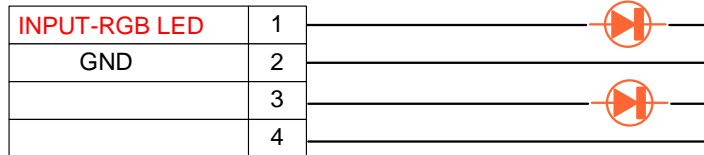


CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します (消費電力: 50mA以下)

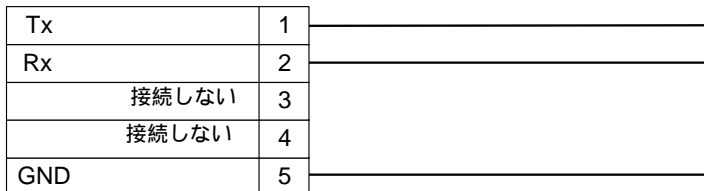
CN2 : POWER LED 出力



CN3 : INPUT LED 出力



CN5 : RS-232C入力



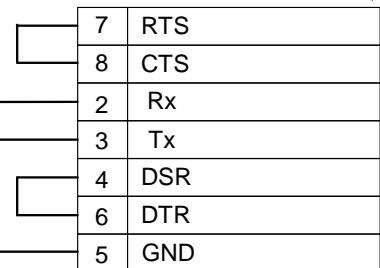
CN4 : パラレルコントロール入力



電源ボタンの点滅について

- 電源ボタンの点滅は次の3とおりです。
1. スタートアップ時 750msec-ON, 250msec-OFF
 2. ケーリング時 500msec-ON, 500msec-OFF

LVP-EX100 RS-232Cコネクタ



これらの端子をGNDに接続すると、該当するコマンドが出力されます。この信号はグラウンドにショートした瞬間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。